

オンライン授業や活動、家庭へのタブレット端末の持ち帰りを取り入れたICT教育【豊根村立豊根中学校】

「使うな・触るな」から「こうして使おう」へ一歩踏み込んだ情報モラル教育を進め、「主体的・対話的で深い学び」の実現にICT教育で迫るオンライン授業と非同期型オンライン教育の実践研究を行っている豊根村立豊根中学校の取組を報告する。

〈オンライン授業〉

- ・ 5月後半、オンライン授業を開始
- ・ 1日あたり1・2年生は1コマ、3年生は2コマの授業
- ・ 朝夕はオンラインでST（短活）
- ・ 授業を録画しYouTubeで限定公開
- ・ 現在は全家庭にWi-Fi環境
- ・ 3クラス同時にオンライン授業ができる配信機器の整備を完了



【全学年でオンライン授業の実施】

〈オンラインを使った活動〉

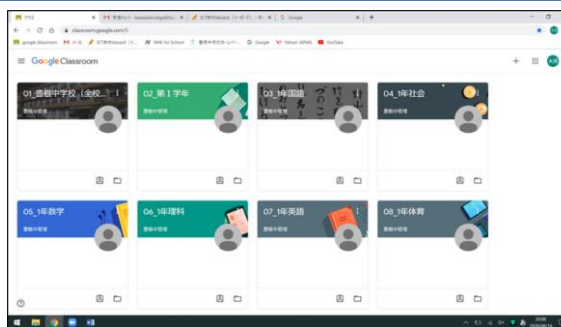
- ・ 全校朝礼や全校集会
- ・ 職業講話
- ・ 情報モラル教室
- ・ 文化祭をオンラインによるライブ配信（YouTubeで保護者限定）
- ・ 生徒が機器を操作して番組制作



【保護者限定でライブ配信した文化祭】

〈自宅に持ち帰って学習に利用〉

- ・ Google for Educationを導入
- ・ 各教科の連絡や課題の提出 Classroom
- ・ 一人ずつGoogleアカウント発行
- ・ G-mailの活用（先生へ自宅から質問）
- ・ オンライン学習教材「eboard」導入
- ・ 利用にあたってのルールを明確化
- ・ 情報モラルの充実



【Google Classroomの活用】

【豊根中ホームページには情報が満載】

今回は取組の一部を紹介した。豊根中学校のホームページには、学校ブログの下の「キャビネット」で、参考になるICT教育資料が数多く掲載されている。